

「令和8年度岩手県政150周年記念事業 次世代人材育成プログラム企画・運営等業務」企画提案募集に係る質問への回答

岩手県ふるさと振興部ふるさと振興企画室

	資料名称	該当箇所	質問	回答
1	企画提案実施要領	企画提案実施要領2ページ 3 プロポーザル参加者の資格に関する事項	資料1「企画提案実施要領」2ページ・3「プロポーザル参加者の資格に関する事項」において「なお、複数の者による共同提案も認めるが、この場合は、代表者を定めた上でプロポーザルに参加するものとし、県との契約の当事者は当該代表者とする。共同提案の場合、県は必要に応じて、代表者以外の構成員についても、「4 プロポーザル手続き等に関する事項」に定める参加資格の確認に必要な書類（以下「参加資格確認申請書類」という。）の提出を求める場合がある。」とありますが、今回、自社を代表者として別会社1社との共同提案を予定しています。この場合、当該別会社からの「参加確認申請書類」提出も必要となりますでしょうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>代表者以外の構成員の参加資格申請書類については、資料1「4(4)イ提出期限」（以下「提出期限」）までの提出は必ずしも必要ではありません。</li> <li>ただし、提出期限以降、必要に応じて、代表者以外の構成員の参加資格申請書類の提出を求める場合があります。</li> <li>なお、提出期限までに、あらかじめ代表者以外の構成員の分も含めて参加確認資格申請書類を提出することは構いません。</li> </ul>
2	企画提案実施要領	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画提案実施要領4ページ</li> <li>4 プロポーザル手続等に関する事項</li> <li>様式1-3団体概要・業務実績書</li> </ul>	資料1.企画提案書実施要領の4ページ・（4）参加確認申請書類ア（ウ）直近の財務諸表とあり、【様式1-3】団体概要・業務実績書の最下部に、※現在の事業年度の事業計画書及び収支予算書を添付すること。とありますが、社外に発行可能な現在の事業年度の事業計画書と収支予算書を作成していない場合、これを省略することは認められますでしょうか。財務諸表・直近の事業年度の事業及び収支が分かる資料（決算書等）については提出できます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>社外に発行可能な現在の事業年度の事業計画書及び収支予算書がない場合は、省略することとして差支えありません。</li> <li>ただし、直近の事業年度の事業及び収支が分かる資料（決算書等）は提出が必要です。</li> </ul>
3	業務仕様書	業務仕様書 P4 (2)-(イ)-Bその他	<ul style="list-style-type: none"> <li>航空券についての質問 今回手配数が生徒30~50名+事務局20名となっていますが、手配する航空券ですが、全員同便での渡航が必須ですか？それとも分乗での手配も可能でしょうか？ また、人数も多いことから事前に仮押さえの様な対応で手配等されていますか？</li> <li>宿泊場所についての質問 ホテルに関して、高校生が最低限安心安全に活動できることを最優先とすることの指示はありますが、ホテルのルームタイプは生徒及び、事務局に関してツインタイプの想定で問題ないでしょうか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○航空券について <ul style="list-style-type: none"> <li>全員同便が望ましいですが、分乗での手配でも可とします。</li> <li>当方において、飛行機の仮押さえの手配等は行っていません。</li> </ul> </li> <li>○宿泊場所について <ul style="list-style-type: none"> <li>ホテルのルームタイプは、生徒及び事務局ともツイン想定でも問題ありません。</li> </ul> </li> </ul>